

(別紙第 1 - 2 号様式)

令和 2 年度医療提供体制推進事業費補助金における事業計画評価シート

神奈川県

1 事業の概要

(金額の単位は千円)

補助金等 名称	医療提供体制推進事業費補助金	補助年度	令和 2 年度		
担当課	神奈川県健康医療局保健医療部医療課				
事業名	事業分類	総事業費 (補助対象経費分)	県補助額	国庫補助額	
1 救命救急センター運営事業	救急医療対策事業	11,320,954	191,804	95,901	
2 ドクターヘリ導入促進事業	同上	262,232	250,799	125,399	
3 救急医療情報センター運営事業	同上	115,467	—	38,489	
救急医療対策事業計		11,698,653	442,603	259,789	
4 周産期医療対策事業	周産期医療対策事業等	0	0	0	
5 周産期母子医療センター運営事業	同上	11,576,485	472,786	472,786	
6 NICU等長期入院支援事業	同上	315,690	23,741	23,741	
周産期医療対策事業等計		11,892,175	496,527	496,527	
7 外国人看護師候補者就労研修支援事業	看護職員確保対策事業	5,658	3,188	3,188	
看護職員確保対策計		5,658	3,188	3,188	
8 地域災害拠点病院設備整備事業	医療提供体制設備整備事業	11,212	3,737	3,737	
医療提供体制設備整備事業		11,212	3,737	3,737	
合 計		23,607,698	946,055	763,241	
目的等	【救急医療対策事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高度な診療機能を有する救命救急センターの充実を図る。 ・ 搬送時間の短縮を図るため、ドクターヘリを活用した救急搬送システムを整備する。 ・ 救急医療機関からの情報収集と消防機関等への情報提供により、救急患者の円滑な搬送を図る。 				

	<p>【周産期医療対策事業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度専門的な医療を効果的に提供する、総合的な周産期救急医療体制を整備する。 ・周産期母子医療センターの充実強化により、周産期救急医療体制を常時確保する。 ・在宅に移行したNICU等長期入院児の在宅医療中の一時支援を図り、NICU病床の圧迫を抑制する。
	<p>【看護職員確保対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人看護師候補者の日本語能力の習得及び外国人看護師候補者受入施設の研修体制の充実を図る。
	<p>【地域災害拠点病院設備整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害医療支援機能を有し、24時間対応可能な救急体制を確保する災害拠点病院として、必要な設備を整備することにより、災害時の医療を確保する。
整備の 現況	<p>【救急医療対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センターについては、令和3年3月31日現在、21か所を指定し、運営されている。 ・ドクターヘリについては、運航に必要な経費の補助を行い、安定的な運用に努めている。 ・救急医療中央情報センターについては、救急患者の迅速な搬送のため、救急医療機関情報の提供体制を24時間体制で整備している。 <p>【周産期医療対策事業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周産期母子医療センターについては、令和3年3月31日現在、総合周産期母子医療センター5か所を指定、地域周産期母子医療センター17か所を認定し、計22か所で運営されている。 <p>【看護職員確保対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人看護師候補者受入施設において外国人看護師候補者に対して日本語能力の習得及び国家資格の取得に向けた研修を実施している。 <p>【地域災害拠点病院設備整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害拠点病院として33病院を指定しており、これらに必要な設備の整備を進めている。
医療計画 における 位置づけ	<p>【救急医療対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急医療体制については、初期救急医療から二次救急医療、そして高度で特殊・専門医療が必要な重症患者を対象とする三次救急医療まで、役割分担と連携のもとに病状に応じた適切な医療が受けられるよう体系的な整備を進めることとしている。 <p>【周産期医療対策事業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急時に搬送先医療機関を迅速に確保する体制の整備や、レスパイト入院を行う後方支援施設に対する支援等を行うことで、周産期救急医療体制の充実を図っている。 <p>【看護職員確保対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業看護職員を増やすために、養成数の増加、定着対策の充実、再就業促進の面から取り組むこととしている。

	<p>【地域災害拠点病院設備整備事業】</p> <p>・災害拠点病院の設備整備を進め、災害時の病院の機能強化を図る。</p>
--	---

2 事業の実施状況・実績

(1) 救急医療対策事業

① 救命救急センター運営事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	<p>・5か所の救命救急センターの運営に必要な経費の補助を行い、三次救急医療体制の確保を図った。</p>	

② ドクターヘリ導入促進事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	<p>・東海大学医学部附属病院へドクターヘリの運航に必要な経費の補助を行い、安定的な運用に努めた。</p>	

③ 救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）運営事業

項目	実施状況	特記事項

事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	<p>・救急医療情報システムを運営し、応需情報の収集や提供を行い、救急医療中央情報センターでは、医療機関や消防本部等からの1,961件の問い合わせに対応した。</p>	

(2) 周産期医療対策事業等

① 周産期医療対策事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	(会議は書面報告のみ)
事業の進捗状況	<input type="checkbox"/> 計画通りであった <input checked="" type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	※事業実施を予定していたが新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、研修事業は実施せず、また会議は書面報告のみとした。
事業費の支出状況	<input type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input checked="" type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	※上記理由により、当該年度は経費(支出)が発生していないため補助金返還を行う。
整備後の状況	<p>・周産期医療協議会で書面報告を行うなど、高度専門的な医療を効果的に提供するための周産期救急医療体制の整備を図った。</p>	

② 周産期母子医療センター運営事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	

事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	<p>・21か所の総合及び地域周産期母子医療センターの運営に必要な経費の補助を行い、周産期救急医療体制の確保を図った。</p>	

③ N I C U等長期入院支援事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	<p>・在宅等に移行したN I C U等長期入院児を保護者の負担軽減等を目的として一時的に受け入れる（レスパイト入院）体制を整備している病院4か所に対して受入体制に応じた補助を行い、N I C U病床等の確保を図った。</p>	

(3) 看護職員確保対策事業

外国人看護師候補者就労研修支援事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	

事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	・外国人看護師候補者受入施設における外国人看護師候補者に対する日本語能力の習得及び国家資格の取得に向けた研修体制の充実を図った。	

(4) 医療提供体制設備整備事業

地域災害拠点病院設備整備事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	・けいゆう病院の緊急車両の購入に係る費用を補助することで、災害時の救護活動や患者搬送における、より高度な安全性の確保を図った。	

3 総合評価

本県では、保健医療計画において、小児救急や周産期救急も含め、プレホスピタル・ケアから、初期、二次、三次の救急医療まで、病状に応じた適切な医療が受けられるよう救急医療体制を構築し、それぞれの機能を強化するとともに整備・充実を図ることとしている。

令和2年度医療提供体制推進事業費補助金を活用した各事業により、医療計画の「5事業」に位置づけられた「救急医療」、「小児医療」、「周産期医療」を中心に医療提供体制の持続的確保が図られ、看護職員確保対策事業により、能力の高い外国人看護師候補者の日本での継続的な就労による看護職員の確保が促進され、地域災害拠点病院設備整備事業により、地域災害拠点病院として必要な救急車両の購入が行われた。

また、各事業の実施プロセスにおいて、やや遅滞した事業はあったものの計画どおりの進捗により行われ、事業の支出状況も適正に行われた。

以上のことから、令和2年度医療提供体制推進事業費補助金における事業計画に位置づけられた事業内容は、適切なものであったと評価する。